

「ささえる」

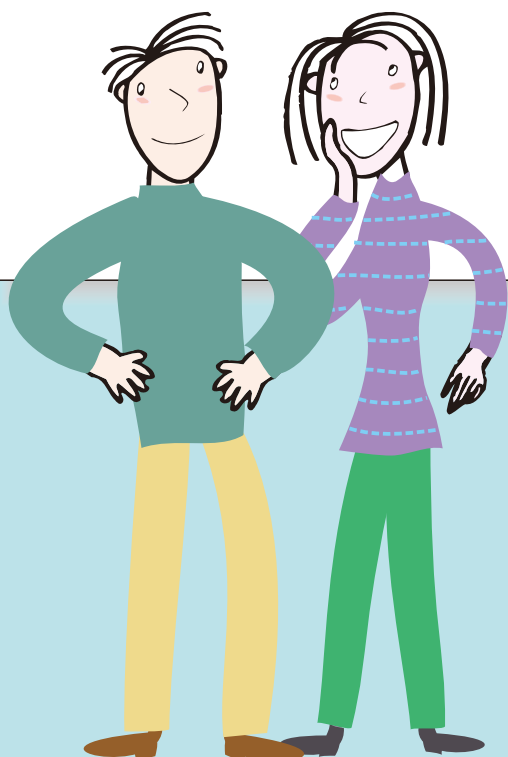
■ワークショップ1

二組の会話

IとIIのやりとりの違いはなんでしょうか？
話しあってみましょう。

[I]

- A 今度の休みに映画に行こうか？
B うん
A 封切りされた〇〇はどう？
B いいよ
A そのあとで食事をしようか？
B そうだね
A いつものレストランでいいかな？
B そうしよう



[II]

- C 今度の休みはどこかへ行こうか？
D うん、そうだね
C 何がしたい？
D じゃあ、映画でもどうだい
C どんな映画がいいかなあ？
〇〇がおもしろそうだって言っていたんじゃない？
D うん、でもそれよりも□□がみたいなあ
C このあいだ、テレビで予告編をやっていたよね？
D あのシーンがすごいんだよ

■エピソード

安子さんは、毎月1回放課後の教室で子どもたちに折り紙を教えています。

子ども：「ねえ、もう折れたよ。」

新しいのを教えて。」

安子：「本当にじょうずになったねえ…。」

この次までにおばちゃんも

新しい折り紙を覚えてくるからね。」

子ども：「折り紙をしているときは楽しいんだけど…。」

安子：「勉強だっていっしょうけんめい
やらないとだめですよ。」

子ども：「…うん。」



子どもたちが帰った後、PTAの役員会帰りの保護者の一人が顔をみせました。

保護者：「いつもお世話になっています。うちの子は、折り紙を教えてもらうのを本当に楽しみにしているみたいで…。」

安子：「よくがんばったのでじょうずになりましたよ。」

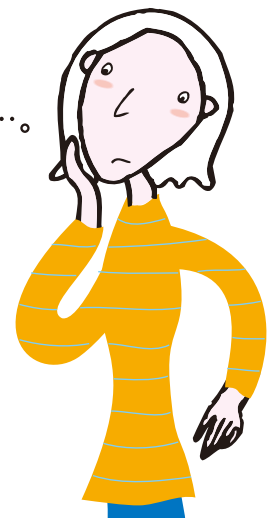
保護者：「でも…。家ではいらいらしたり、言うことをきかなかったり…。
どうしたらいいのかと気になっているんですが…。」

安子：「どの子どもでもそんな時期があるものですよ。」

保護者：「今日はどんな様子だったでしょうか。」

安子：「楽しそうでしたよ。この次のときに、
親の言うことをきくように私がよく言って
きかせておきますから大丈夫ですよ。」

保護者：「……………」



話しあいのポイント

●安子さんと子ども、保護者のやりとりについてどう感じましたか？

●他人と接し、対話していくために必要なものとは何でしょうか？

●親や子どもをささえるために何が大切でしょうか？